

2023年10月13日(金) 山本 直

～～NHK 放送博物館～虎ノ門ヒルズを歩く～～

◆行程：神谷町駅⇒NHK放送博物館⇒愛宕神社⇒昼食：千里香⇒気象科学館  
⇒みなと科学館⇒虎ノ門ヒルズ⇒虎ノ門ヒルズ駅 (散策コース：約2km)

◆参加者：9名

◎山本：前月は文京区のガイドさんに案内してもらいましたが、他にも都心に良い所がないか探して見たところ「みなと科学館」が見つかりました。みなと科学館にはプラネタリウムがあり、私は50年位プラネタリウムを見ていないのでこれを中心にコースを考えました。

すると近くにNHK放送博物館と最先端の虎ノ門ヒルズがありまし。虎ノ門ヒルズのステーションビルは10月6日にオープン、所沢市民が普段行く所ではないので今回のコースに入れました。行った事がないところなので下見も必要でしたが、まあまあコースでしたよね。

[<下の写真はクリックすると拡大します>](#)



虎ノ門ヒルズ2階通路で



ステーションビル45階にて

◎田淵：自宅を出たところで季節の風を感じ10月の行事虎ノ門ヒルズに向かって出かけました。NHK放送博物館の入口で最初に目に入ったのは白黒の写真(渥美清 坂本九 黒柳徹子)で、私が中学生のころで懐かしかったです。

田中角栄と周恩来首相の調印式、日中友好正常化で歴史が動いたその時の写真を見て会員の女性が中国前漢初代皇帝劉邦の名前を出しました(農民から皇帝まで駆け上がった男)。さすが博学の集まり「ところ会」いいですねー。

みなと科学博物館ではジャンプしたり、反射神経を試したり、プラネタリウムで800万個を超える星空観察も体験できました。毎晩、東の空に見える木星の輝きは心に残りました。

虎ノ門ヒルズでは紺のスーツ姿のビジネスマンの自信ある動きに「カッコいいね」ですよ… シニアお上りさんチームも愛宕神社の急な石段は見ただけ、安全を取りましたね。

今回の港区散策のビルとビルとの小さな谷間に昭和の住居が何件かありました。歩きながらほほえましい気分になったのは私一人ではないようです。

知らない東京がまだあるようです、また案内してください。

◎和田：木々の深緑の上では“秋はまもなく”と言わんばかりの秋らしいお日和でした。放送博物館では、幼き頃の懐かしさを覚えました。愛宕神社では正面の86段の男坂の「出世の石段」は圧巻でした。

最先端の超高層ビルにおいては、異次元を彷徨っている様な感覚でした。異次元の世界を出ると気持ちが穏やかになると、次回には最先端の空間を楽しんでみたいと思いました。

お疲れ様でした。そして、素敵な時間をありがとうございました。

◎西嶋：素晴らしい秋晴れに恵まれ久々の都心散策に大満足、13日の金曜日も何のそのgoodな一日でした。

目の前の超高層ビルの近くに木造家屋や長い板塀が有ったり、愛宕山の急坂をエレベーターで苦も無く昇れたり、急勾配の石段に目を見張ったり、放送博物館で懐かしい写真やポスターを楽しんだり、8Kシアターの大迫力に圧倒されたり！

みなと科学館でのプラネタリウムやゲームも楽しかったし、虎ノ門ヒルズ45Fからの眺望もなかなかのものでしたし、全部良かったです。

しっかり下見して下さったお陰でゆっくりティータイムも出来、疲れも取れました。以前から行きたいと思っていた場所への念願も叶えられホントに嬉しく楽しい日になり感謝です。いろいろ有難うございました😊

◎小原：猛暑の夏から爽やかな秋へ季節が進む中、秋晴れの下、国際新都心の虎ノ門界限を訪ね、都内見学を満喫いたしました。

愛宕山のNHK放送博物館では、放送事業の歩みを機器、資料、番組映像とともに振り返り、懐かしさを覚えました。みなと科学館と気象科学館では、プラネタリウムでの星空観察や体験型遊具に興味を引かれ、童心に帰り、クイズなどを楽しみ、好奇心と知識欲を刺激されました。

ランチは久しぶりの香港料理に舌鼓を打ち大満足。ワイガヤのおしゃべりも楽しかったです。外に出て空を見上げるとそこには未来都市を思わせる超高層の森ビル群がそびえ立ち、特につい最近開業した49階建ての虎ノ門ヒルズステーションタワーは、圧倒的な存在感を示していました。まさしく世界に誇る大都会東京を実感した一日でした。



虎ノ門ヒルズステーションビル



ステーションビルのエレベーターホール